



AtScope



動くコードを部分修正する場当たり経営から技術資産経営（コードガバナンス）へ

コードを厳密に解析し、メトリクスや不具合候補を列挙する『静的解析ツール』ではありません。
所定の書き方をするこて、構造が見える化し構造劣化をガバナンスする『設計意図発掘ツール』です。

動くコード

自作コード
他者コード
生成AIコード

2つの構造図

静的ビューで全体俯瞰
動的ビューで並行設計

設計力向上

アーキテクチャ設計
構造設計のスキル習得

経時変化

構造スコアをCI観測
ダッシュボードで見える化

アーキテクト活動の支援

コマンドライン実行

AtScopeExe

ダッシュボード表示

AtScopeDashboard

AtScope

アーキテクチャ設計プラットフォーム

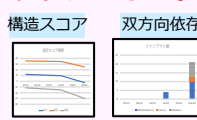
アーキテクチャ設計チュートリアル

AtScopeTutorial

構造設計エクササイズ

AtScopeExercise

ダッシュボード



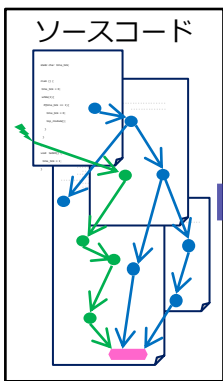
構造図



設計スキル



エンジニアの設計力底上げ



手続きの流れ
設計書がないことも多く
コードを読むしかない

構造変化を把握する 構造図と構造スコア

アーキテクチャ有り
コードを当てはめて
インターフェースを維持する
⇒レガシーコードに規律を与える

ソース
コード

AtScope

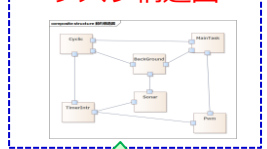
既存コードは
秘伝レガシー
生成AIコードは
即席レガシー
(インスタントレガシー)

フォルダ粒度

カテゴリ構造図



タスク構造図



周期単位

構造改善と構造変化の把握

配置を保存

同レベル依存

双方向依存

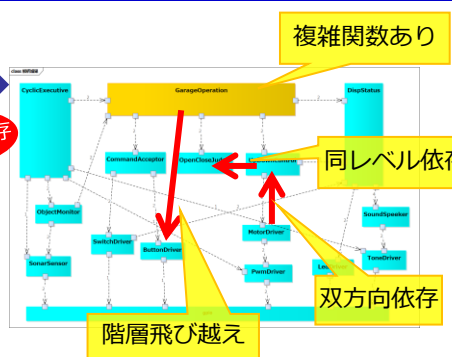
階層飛び越え

スコアの
定期監視

CI支援

構造スコア

《スコア》
総合：39点
要素：84点
構造：7点



スコア目安	コメント
80点～100点	他の人でも変更可能
60点～79点	引継ぎ可能
0点～59点	引継ぎ期間が必要
マイナス点	他の人では修正困難



AtScopeシリーズの商品一覧

商品名	価格	概要
AtScope	下表を参照ください	構造図と構造スコアを出力する設計意図発掘ツールです。
AtScopeExe	20万円	コマンドライン実行で構造スコアファイルを出力します。 保守期間中（もしくは年間購読）のみ使えます。
AtScopeDashboard	無料（AtScopeExeに同梱）	構造スコアの変化をグラフ表示するCIツールです。 AtScopeExeの出力結果をグラフ化します。
AtScopeTutorial	2万円	サンプルコードで図面の見方を習得します。 ピースラッシュのコンサルティング手順を獲得できます。
AtScopeExercise	2万円（構造設計の基本） 3万円（タイミング設計の基本）	構造設計の基本を習得する独習コンテンツです。 自分のペースでできる自習教材となっています。

AtScopeの販売形態と価格 価格（カッコ内は税込価格）

エディション種別	対応言語	ユーザライセンス		フローティングライセンス	
		購入	年間購読	購入	年間購読
スタンダード版	C言語	140万円 (154万円) 次年度から年間保守 28万円(30万8千円)	90万円 (99万円)	280万円 (308万円) 次年度から年間保守 56万円 (61万6千円)	180万円 (198万円)
マルチ言語版	C言語 C++ Java C#	200万円 (220万円) 次年度から年間保守 40万円 (44万円)	120万円 (132万円)	400万円 (440万円) 次年度から年間保守 80万円 (88万円)	240万円 (264万円)

「ユーザライセンス」は、お一人で使用する2台までのPCでお使いいただけます。
「フローティングライセンス」は、同一企業内での同時利用1人のライセンスです。

年間保守料には以下のサービスが含まれています
(1) 最新バージョンのご利用
(2) テスト支援機能のご利用
(3) AtScopeExeのご利用（購入された場合）
(4) 操作方法のご質問へのメール回答
※年間保守は5年間で権利が消滅します

AtScopeの機能概要

機能名	出力図面	機能概要	活用例
アーキテクチャ構造	コンポーネント構造図	フォルダ単位の構造図を出力します。	アーキテクチャ形状で設計意図を明示できます。
	動的構造図	タスク単位の構造図を出力します。("ATSTASK"埋込)	並行性設計やボトルネック把握ができます。
ファイル構造	ファイル見取図	ファイル単位の構造図を出力します。	見取図で改善対象を検出し、
	ファイル構造図	オブジェクト指向設計のクラス図に相当します。	構造図でファイル間インタフェースを設計します。
モジュール構造	関数構造図[変数起点]	関数と変数の構造図を出力します。	変数起点でグローバル変数を検出し、
	関数構造図[関数起点]	構造化設計のモジュール構造図に相当します。	関数起点で階層構造を改善します。
構造スコア	リファクタリングスコア	構造設計のスコアを算出します。 100点満点での減点方式です。	定期的に計測することで設計構造の崩れを検知することができます。
テスト支援	関数複雑度	複雑度が高い関数を含む要素を色を付けます。	戦略的な単体テストができます。
	RITMUS法	欠陥予測手法による結合テスト技法です。	戦略的な結合テストができます。

特徴と制約

■特徴

AtScopeはソースコードを「柔軟に解析」しています。
コンパイルが通らない状態でも構造図を出力することが出来ます。
(1) 事前の煩わしい設定は一切不要です
(2) プロトレベルの骨格ソースコードでも構造図を出力できます
(3) フォルダを新設して解析できます

■制約

コード解析に関する主な制約事項は以下の2点です。
1. マクロは解析対象外です
2. typedefは、変数とみなされない場合があります
3. マルチ言語版は、インスタンス変数がないと構造が出ません
解析対象ソースコードを（一時的に）修正し、お使いください。
コンパイルレベルの「厳密な解析」が必要な場合は、他のツールとの併用をお勧めします。

動作環境

AtScopeはEnterprise Architect上で動作するアドインプログラムです。
※EnterpriseArchitectの購入は、スパークスシステムズジャパン株式会社にお問い合わせください。

お問い合わせ

AtScopeのお問い合わせは support@bslash.co.jp までメールください。
短期間の無料**トライアル版**もございます。
※トライアル版は、あくまで利用可能性調査のためのものです。
トライアル版で解析した図面は実務ではお使いいただけません。